

## スポーツ開発・支援センター事業報告書

事業名 国際交流活動 チュラロンコン大学交流

担当 新宅 幸憲

実施日 2013年8月27日・28日・29日

対象 チュラロンコン大学 学生20名・教員2名

場所 びわこ成蹊スポーツ大学周辺

実施形態 交流会

概要 タイのチュラロンコン大学の学生20名と教員2名がびわこ成蹊スポーツ大学に来校された。2泊3日で琵琶湖の周辺を案内することとなった。彼らはスポーツ科学を専攻する大学院生であり、将来は各大学の指導者となる若者たちであった。

1日目は、比良周辺の琵琶湖の散策、びわこ成蹊スポーツ大学の案内などを行った。学生は、琵琶湖の水がきれいなことに驚いていた。2日目は、びわ湖バレイを案内した。びわ湖バレイでは、学生や先生方がしきりに深呼吸をする光景を目にした。バンコクの空気、チュラロンコン大学周辺の空気は悪くて深呼吸はできないとのことであった。何度も何度も深呼吸をする。しきりに果物も口に運んだ。寿司もよく食べ、日本の食文化を楽しんでいた。

2泊3日の時間ではあったが、話す時の感じ良さ、目があった時のちょっとした会釈が印象的であった。別れの時に、チュラロンコン大学の校歌をプレゼントされた。美しいハーモニーを忘れることができない。

最後にチュラロンコン大学の学生の「新幹線に乗りたい！」との希望もあり案内した。大阪難波のホテルでの宿泊、楽しそうな様子であった。異文化をこころから満喫していた。礼儀正しく誠意のある若者に出会った2泊3日。好印象の気持ちの良いつぶやきを感じた若者たちであった。

### 記録(写真)

